

# 理工学研究科総合講義C

2010年度 MTS数理科学教育・現象数理コース  
社会との関わりを重視する  
現象数理学の新展開

第4回

## 『DNAと結び目理論』

結び目理論のDNA、タンパク質の研究への応用について

日時：2010年5月20日（木） 開始時刻：14:40～

場所：明治大学生田校舎第二校舎A館2階 A207 教室

下川 航也 氏

(埼玉大学大学院 理工学研究科 准教授)

【経歴】

東京大学理学部数学科卒業  
東京大学大学院数理科学研究科博士課程修了  
日本学術振興会特別研究員、  
東北大学大学院情報科学研究科を経て、  
埼玉大学大学院理工学研究科 准教授

【研究分野】

結び目理論、3次元多様体論。  
最近では特に、結び目理論のDNA、  
タンパク質の研究への応用。



平成19年度 文部科学省「組織的な大学院教育改革支援プログラム」採択プログラム  
「社会に数理科学を発信する次世代型人材創発」

<http://gp.math.meiji.ac.jp/>



明治大学大学院理工学研究科

連絡先：上山大信 (daishin@math.meiji.ac.jp)